

# 2011 New Year オーラルフィジシャンズスペシャルセミナー

“日吉歯科診療所の過去、現在、未来”  
“イタリアの歯科医療の現在と未来”

“Achievement of Esthetics on Anterior Implant Restorations with a Multi-specialty Approach”

2011年1月29日(土)

10:00am~6:00pm(9:30am会場)

@日吉歯科診療所研修室

来年1月、イタリアから3名の臨床医が日吉歯科診療所に視察に訪れます。それに合わせて日伊ジョイントの講演会を行うことになりました。日吉歯科の30年とこれから、イタリアの歯科医療の現状、未来について討論します。尚、冬季につき講演会の開催が天候に左右される可能性のあることをご了承ください。

プログラム

“日吉歯科診療所の過去、現在、未来”

10:00~11:30pm

熊谷 崇(日吉歯科診療所 理事長)

“イタリアの歯科医療の現在と未来”

“Achievement of Esthetics on Anterior Implant Restorations with a Multi-specialty Approach”

1:00~2:30pm

Dr. Andrea Chierico(歯周病専門医)

2:35~4:05pm

Dr. Luca de Stavola(口腔外科専門医)

4:10~5:40pm

Dr. Gianluca Paniz(歯科補綴専門医)

5:40pm~

質疑応答、ディスカッション

通訳: 熊谷 直大



講師:

Dr. Andrea Chierico D.D.S.

1987年 イタリアPadova大学歯学部卒業  
1992年 米国Boston大学歯科大学院歯周病専門医課程入学  
修了後、米国歯周病専門医  
1994年 Padova大学、米国Brown大学にて骨再生についての実験研究に従事  
1995-2001年 Padova大学大学院歯周科Clinical Faculty  
1995年よりイタリア、Verona市において歯周病・インプラント専門医として専門医連携診療室で働く  
2000年よりイタリアModena and Reggio Emilia大学インプラント・口腔外科と提携  
2004年よりスペインCatalunya大学口腔外科と提携  
イタリア歯科医師会会員  
イタリア歯周病学会会員

Dr. Luca de Stavola D.D.S., M.S.

2001年 イタリアPadova大学歯学部卒業  
2004年よりドイツSchloss Schellenstein Clinicで働く  
2007年 ドイツWestfalischen Wilhelms大学修士課程修了(口腔外科)  
現在イタリアにおいて、口腔外科、インプラント、歯周病専門医として働く  
Padova大学歯学部インプラント科Visiting Professor、インプラント、骨再生の分野で研究に従事  
イタリア歯科医師会会員  
イタリアオッセオインテグレーション学会会員

Dr. Gianluca Paniz D.D.S., M.S.

2002年 イタリアPadova大学歯学部卒業  
2006年 米国Tufts大学歯科大学院歯科補綴学専門医課程修了  
米国歯科補綴専門医  
Tufts大学歯科大学院修士課程修了  
同審美歯科課程修了  
2007年よりPadova市、Verona市において歯科補綴専門医として働く  
Tufts大学歯科大学院歯科補綴科Adjunct Assistant Professor  
Padova大学歯学部インプラント科Visiting Professor  
イタリア歯科医師会会員  
イタリア歯科補綴学会会員  
米国歯科補綴学ボード認定専門医  
(Diplomate of American Board of Prosthodontics and International Fellow of the American College of Prosthodontics)



会費: 歯科医師1万5千円

定員: 20名

会場: 日吉歯科診療所

お問い合わせ: 0234-22-1837

お申し込みはメール: [hiyoshi@mwnet.jp](mailto:hiyoshi@mwnet.jp)まで。会場の都合上定員となり次第、締め切りとなります。

協賛:

